

【神崎市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

<対象校>

市立学校（小学校・中学校）全10校舎

必要なネットワーク速度が確保されている学校 2校舎

必要な速度を確保できている学校の場合 20.0％

必要なネットワークを整備するにあたり、一部ネットワーク機器の性能不足、一部地域における光回線が敷設できない特性がある。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和6年6月に全校で速度・遅延・ゆらぎ等の計測及びトラフィックや通信を遅延させる要因（通信のブロック等）を調査済み。機器スペックと実際の接続状態に問題がないか調査済み。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和6年度中に改善策を検討し、令和7年12月までに対象校における改善策を実施する。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

市内小中学校における児童生徒数に対して、必要なネットワーク速度を達成するための回線スペックが不足している学校があるため、令和7年5月から令和7年12月に学校規模に応じて帯域の大きい高速な回線を追加、又は既存の回線と同等の回線を追加し改善を図る予定である。また、プロバイダによる通信品質の差異が生じるかを当該期間に併せて調査を予定する。

それらの結果に応じて、セキュリティやネットワークの調整を段階的に実施していく。令和10年度頃に予定している次期システム更改では、課題や現状だけでなく、更改時点で主流となっている技術や手法を十分考慮した上で、神崎市の教育現場に最適なネットワークの構築を目指す。